

# JTEKT

株式会社ジェイテクト

# JTEKT

Koyo

TOYODA

株主のみなさまへ  
平成24年3月期報告書  
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

証券コード 6473

株主のみなさまへ	01-02
連結決算ハイライト	01-02
事業別概況	03
地域別概況	04
トピックス	05-06
連結財務諸表	07
個別財務諸表	08
株式の状況 / 株価の推移	09
会社の概要	10

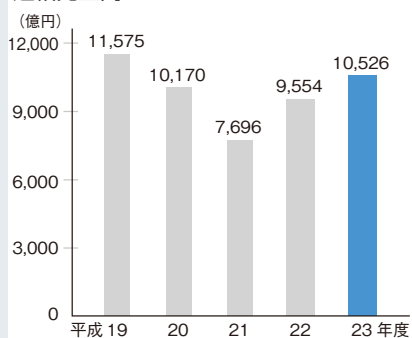
株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り心から厚くお礼申しあげます。

当期の世界経済は欧州債務問題により、EU圏の景気が悪化しましたが、米国では、雇用環境の改善に見られるように景気は底堅く、緩やかな回復基調にありました。また、中国をはじめとするアジアにおいても、経済成長率は鈍化しているものの、依然高い成長率を維持しており、世界経済は総じて緩やかな景気拡大局面にありました。日本経済においては、東日本大震災やタイでの大洪水による生産活動の停滞や、超円高の長期化などの6重苦といわれる厳しい環境にありましたが、年度末には世界的な金融緩和による超円高の是正、エコカー補助金復活による自動車販売の増加等、景気回復の兆しも見えつつあります。

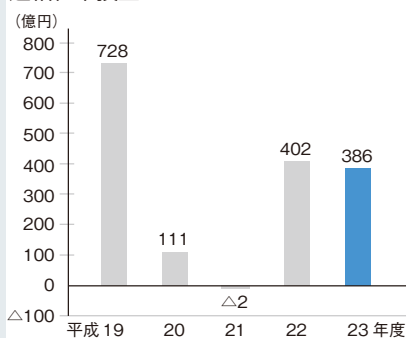
このような経営環境の中、当社グループでは東日本大震災の影響を最小限にとどめ、お客様への供給責任を果たすよう万全を期してまいりました。震災で明らかとなりましたサプライチェーンや電力不足の課題に対しては、リスク部品を明確にし、2次、3次仕入先を含めたサプライチェーンの総点検と整流化、部品の標準化を進めた結果、タイで発生しました大洪水では、迅速で柔軟な調達・生産調整を実施することができました。また、夏季の節電対策では最大消費電力を25%削減する自主目標を掲げ、再生可能エネルギーの活用、省エネルギー機器の導入に加え、熱処理工程の焼入れパターン統合と

連結決算ハイライト  
Consolidated Financial Highlight

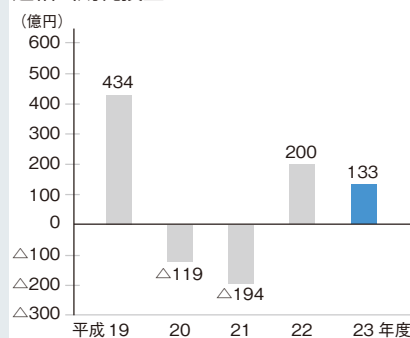
連結売上高



連結経常損益



連結当期純損益



いった生産性改善等に取り組み、着実に成果を上げてまいりました。

当期の連結業績につきましては、昨年3月に発生しました東日本大震災からの回復やエコカー補助金の復活による自動車販売の増加等により国内売上が回復したため、連結売上高は1兆526億71百万円と前期に比べ972億円、率にして10.2%の増収となりました。利益につきましては、超円高の継続、売価水準の低下やタイでの大洪水の影響により、営業利益については356億57百万円と前期に比べ42億67百万円、率にして10.7%の減益となりました。経常利益については386億49百万円と前期に比べ16億13百万円、率にして4.0%の減益となりました。当期純利益については、税制改正の影響もあり133億3百万円と前期に比べ67億49百万円、率にして33.7%の減益となりました。

期末配当金につきましては、1株につき9円とさせていただきます。その結果、年間配当金は1株につき16円(中間配当金は1株につき7円)となりました。

当社グループといたしましては、安全、品質・納期、CSRを基本とした「変化に左右されない磐石な基盤の確立」を一層強化することと並行して、さらなる「飛躍に向けた挑戦」として、お客様第一の視点からマネジメント力・営業力・商品力・モノづくり力の改革に取り組み、世界中のお客様から信頼・安心を感じていただけるブランドへと飛躍させてまいります。



取締役会長

横山元孝



取締役社長

井川正治

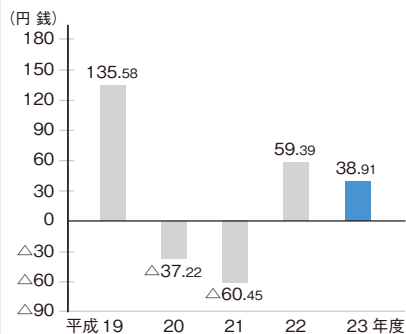
なお、当社および当社の一部の子会社は、現在、独占禁止法違反の疑いがあるとして日本における当局の調査を受けております。また、EU競争法違反の疑いがあるとして欧州における当局の調査を受けております。各当局の調査は継続中であり、当社グループは全面的に調査に協力しております。

当社グループといたしましては、調査を受けたことを真摯に受け止め、コンプライアンスを含めた企業の社会的責任を果たすための体制強化を図っており、より社会から信頼・信用される企業グループを目指してまいります。

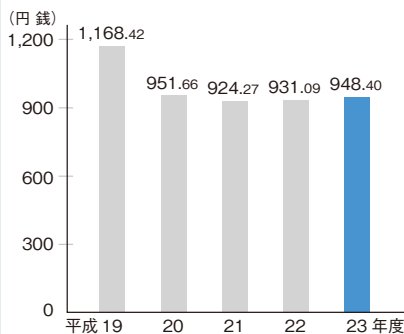
株主のみなさまにおかれましては、なにとぞ変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月

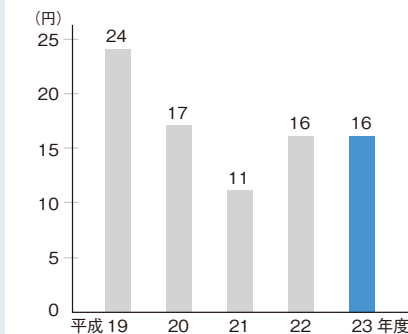
1株あたり当期純損益



1株あたり純資産



1株あたり配当金



## 事業別概況

Overview by Business Segment

ジェイテクトは、機械部品、工作機械、自動車部品を併せ持つ世界でも類稀な企業です。

### TOYODA

工作機械・メカトロ事業

1,498億円

機械を作るための機械で、モノづくり日本を支える通称「マザーマシン」と呼ばれています。



カムシャフト研削盤

### JTEKT

駆動系部品事業

1,199億円

自動車の「走る」機能を担う動力伝達装置です。



電子制御  
4WDカップリング(ITCC)

工作機械  
事業

工作機械・メカトロ

14.2%

駆動系部品  
11.4%

10,526億円

ベアリング  
32.2%

機械器具部品  
事業

ステアリング  
42.2%

### JTEKT

ステアリング事業

4,437億円

自動車の「曲がる」機能を担う操舵装置です。



電動パワーステアリング

### Koyo

軸受(ベアリング)事業

3,391億円

あらゆる機械装置において回転部分を支え、摩擦抵抗を低減する部品です。



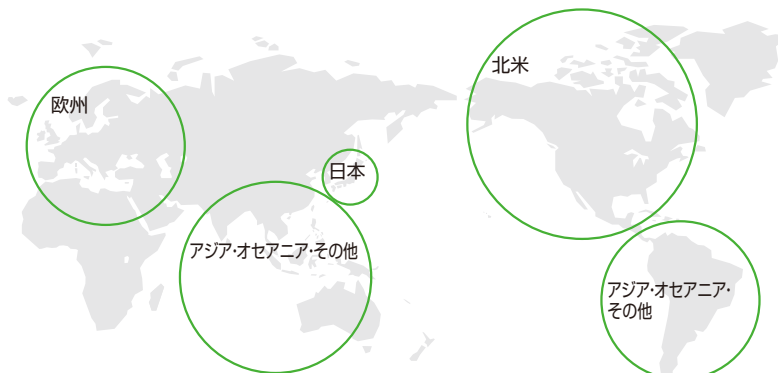
風力発電機用軸受



# 地域別概況

Overview by Geographic Area

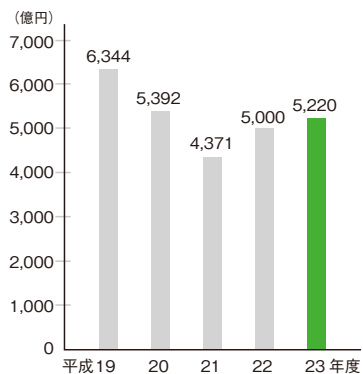
連結会社 **140社**  
 持分法適用会社 **20社**  
 従業員数 **39,834名**



## 日本

連結会社 **42社**  
 持分法適用会社 **5社**  
 従業員数 **16,771名**

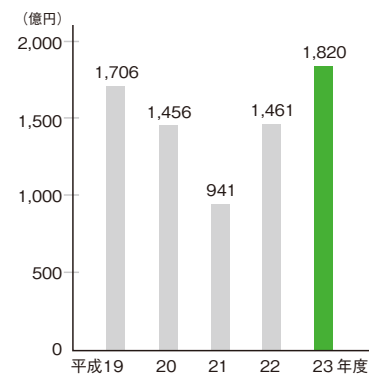
■地域別売上高の推移



## 北米

連結会社 **17社**  
 持分法適用会社 **2社**  
 従業員数 **4,935名**

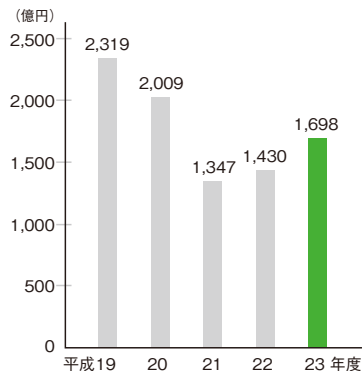
■地域別売上高の推移



## 欧州

連結会社 **26社**  
 持分法適用会社 **3社**  
 従業員数 **7,515名**

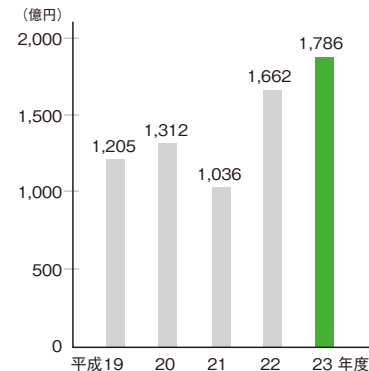
■地域別売上高の推移



## アジア・オセアニア・その他

連結会社 **55社**  
 持分法適用会社 **10社**  
 従業員数 **10,613名**

■地域別売上高の推移



## ブランド統合ロゴマークを制定

ジェイテクトが有するJTEKT、Koyo、TOYODAの3事業ブランドを統合した、「ブランド統合ロゴマーク」を制定しました。

長い歴史の中で培われてきたベアリングのKoyo、工作機械のTOYODA、そして、それらの技術の結果である自動車部品のJTEKTの3ブランドに約束された確かな商品力を通じて豊かな社会づくりに貢献する決意を込めています。

中央のT字ラインはJTEKTの語源となった古代ギリシャ語で、「卓越した技術を持つ者」を意味する「Tekton」を表しています。



### 展示会

## エコパッケージを提案

当社は、2011年12月に東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催されました第42回東京モーターショー2011、2012年1月にインドのニューデリーで開催されましたデリーモーターショー(AUTO EXPO 2012)に出展いたしました。圧倒的な環境貢献度No.1を目指すシステムサプライヤーとして、スケルトンモデルでのエコパッケージ(トータル燃費削減)のご提案、紹介と環境・安全・快適のキーワードに貢献する最新の各種電動パワーステアリングや、最新軸受・駆動部品、自動車生産を支える工作機械などを展示いたしました。



スケルトンモデルの展示



東京モーターショー



デリーモーターショー

## ジェイテクト・テクニカルフェア2011を開催

当社は、2011年11月21日、22日の2日間、当社のカスタマーセンター(愛知県刈谷市)で、ジェイテクト・テクニカルフェア2011(JTF2011)を開催しました。「JUST そのときの最適を、その先の目で見つけます」をコンセプトに、ジェイテクトグループ各社の製品展示を通じて、お客様の頻繁なライン変更、短納期対応、品質向上、省エネ対策等に最適な解決策をご提案しております。当社は今後も、お客様の困りごとを解決できるソリューションパートナーとして、尽力してまいります。



マシニングセンタの説明の様子



## ジェイテクト「2015年環境行動計画」を策定 ～環境負荷ゼロの実現を目指して～

当社は、持続可能な社会の実現を目指した「ジェイテクト環境ビジョン」を制定し、その目標を達成するための「2015年環境行動計画」を策定しました。

「2015年環境行動計画」では、平成23年度より5か年で取り組むべき7つの重点テーマを掲げ、自らの事業活動および商品のライフサイクルを通して環境負荷をゼロにすることを目指しております。これらは当社グループ、サプライヤーも含めて活動を開始しております。

## 「コンプライアンス推進室」設置

2011年11月に、コンプライアンス推進組織として、「コンプライアンス推進室」を新たに設置しました。執行役員を中心とした23名(国内18名、海外5名)をコンプライアンスオフィサーに任命し、2012年1月末から3月にかけて、全社160部署および国内外のグループ会社で一斉点検を実施しました。また、階層別教育、e-ラーニングの実施、法務部による事業場巡回教育を行い、当社では、あらゆる階層の社員が日頃からコンプライアンスを意識した行動を取れるよう、体制強化を行っております。

## タイ洪水の被災地への支援

2011年8月にタイで発生しました洪水被害に際し、当社グループでは被災地の復旧支援のために、以下の支援を行いました。

- 500万パーツ(約1,250万円)の義援金の寄付
- 現地のお客様35社 工作機械199台の復旧

### 「2015年環境行動計画」7つの重点テーマ

1. 環境経営
2. 環境配慮型製品の開発・設計
3. CO<sub>2</sub>排出量の削減
4. 廃棄物の削減
5. 化学物質管理の徹底および環境負荷物質の低減
6. 主資材・副資材の削減
7. 地球環境の維持および改善、コミュニケーションの構築

### 坪井顧問著

### 『摩擦は友か、摩擦は敵か —トライボロジーの技術史—』刊行

当社坪井珍彦顧問が執筆した著書『摩擦は友か、摩擦は敵か—トライボロジーの技術史—』を発売いたしました。本書は、トライボロジーの技術史・歴史の中で坪井顧問の関心が深かった事項を中心に執筆しています。1995年5月に社団法人日本ベアリング工業会から発行された『トライボロジー

の技術史余話』をベースに、日本工業大学「工業技術博物館ニュース」に寄稿した原稿をまとめたもので、トライボロジーの歴史とその重要性がよく理解できる1冊となっています。



### 連結貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科目	金額	科目	金額
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
流動資産	<b>564,277</b>	流動負債	<b>406,333</b>
現金及び預金	55,659	支払手形及び買掛金	208,473
受取手形及び売掛金	210,771	短期借入金	87,315
有価証券	93,034	その他	110,543
棚卸資産	154,575	固定負債	<b>211,000</b>
その他	51,095	社債	40,000
貸倒引当金	△859	長期借入金	102,390
固定資産	<b>395,396</b>	その他	68,609
有形固定資産	<b>308,290</b>	負債合計	<b>617,333</b>
機械装置及び運搬具	135,768	<b>純資産の部</b>	
その他	172,521	株主資本	<b>354,247</b>
無形固定資産	<b>7,784</b>	資本金	45,591
投資その他の資産	<b>79,322</b>	資本剰余金	108,237
		利益剰余金	200,802
		自己株式	△383
		その他の包括利益累計額	△29,991
		その他有価証券評価差額金	10,968
		為替換算調整勘定	△40,960
		少数株主持分	<b>18,084</b>
		純資産合計	<b>342,340</b>
<b>資産合計</b>	<b>959,674</b>	負債及び純資産合計	<b>959,674</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 連結損益計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科目	金額
売上高	<b>1,052,671</b>
売上原価	903,462
売上総利益	<b>149,208</b>
販売費及び一般管理費	113,550
営業利益	<b>35,657</b>
営業外収益	10,403
営業外費用	7,411
経常利益	<b>38,649</b>
特別利益	591
特別損失	7,711
税金等調整前当期純利益	<b>31,529</b>
法人税等	16,334
少数株主損益調整前当期純利益	<b>15,195</b>
少数株主利益	1,892
当期純利益	<b>13,303</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 連結キャッシュ・フロー計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	48,878
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,212
財務活動によるキャッシュ・フロー	39,520
現金及び現金同等物に係る換算差額	△201
現金及び現金同等物の増加額	31,984
現金及び現金同等物の期首残高	113,513
連結範囲の異動による増加額	842
合併による現金及び現金同等物の増加額	285
現金及び現金同等物の期末残高	146,625

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科目	金額
<b>資産の部</b>	
流動資産	348,127
固定資産	392,071
有形固定資産	138,160
無形固定資産	1,828
投資その他の資産	252,082
<b>資産合計</b>	<b>740,199</b>
<b>負債の部</b>	
流動負債	291,158
固定負債	154,449
<b>負債合計</b>	<b>445,607</b>
<b>純資産の部</b>	
株主資本	284,306
資本金	45,591
資本剰余金	108,230
利益剰余金	130,829
自己株式	△345
評価・換算差額等	10,285
その他有価証券評価差額金	10,285
<b>純資産合計</b>	<b>294,591</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>740,199</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 損益計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科目	金額
売上高	588,774
売上原価	536,239
<b>売上総利益</b>	<b>52,534</b>
販売費及び一般管理費	47,514
<b>営業利益</b>	<b>5,020</b>
営業外収益	15,735
営業外費用	4,117
<b>経常利益</b>	<b>16,637</b>
特別利益	1,247
特別損失	4,035
<b>税引前当期純利益</b>	<b>13,849</b>
法人税等	4,686
<b>当期純利益</b>	<b>9,163</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 期末配当金について

平成24年6月27日開催の第112回定時株主総会において、平成24年3月31日最終の株主名簿に登録された株主もしくは登録株式質権者に対し、次のとおり期末配当を支払うことを決議いたしました。

1. 期末配当金 1株につき9円
2. 効力発生日および支払開始日  
平成24年6月28日

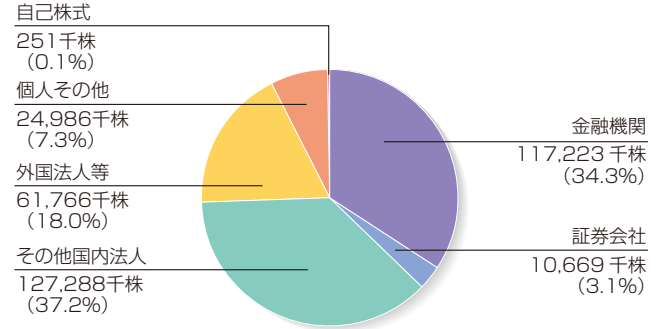
# 株式の状況

Stock Information (平成24年3月31日現在)

1. 株式の総数	発行可能株式総数	1,200,000千株
	発行済株式の総数	342,186千株
2. 株主数		20,890名
3. 大株主(上位10名)		
株主名	持株数(千株)	
トヨタ自動車株式会社	77,235	
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	19,865	
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	18,892	
株式会社デンソー	18,371	
日本生命保険相互会社	12,361	
全国共済農業協同組合連合会	8,807	
株式会社豊田自動織機	7,813	
株式会社りそな銀行	6,749	
住友信託銀行株式会社	6,729	
株式会社三井住友銀行	6,366	

(注)住友信託銀行株式会社は、平成24年4月1日付で中央三井信託銀行株式会社および中央三井アセット信託銀行株式会社と合併し、商号を三井住友信託銀行株式会社に変更しております。

## 4. 所有者別分布状況 (発行済株式の総数に対する割合)



## 株価の推移



## 会社の概要 Company Profile

商号(社名)	株式会社ジェイテクト JTEKT CORPORATION	資本金	45,591百万円	平成24年3月31日現在
本店所在地	大阪市中央区南船場三丁目5番8号	売上高	1,052,671百万円	平成24年3月期(連結)
本社所在地	名古屋本社 名古屋市中村区名駅四丁目7番1号 大阪本社 大阪市中央区南船場三丁目5番8号	従業員数	39,834名	平成24年3月31日現在(連結)
電話番号	名古屋本社 052-527-1900 大阪本社 06-6271-8451		10,385名	平成24年3月31日現在(単独)

## 取締役及び監査役 (平成24年6月27日現在)

取締役会長	横山元彦	常務取締役	奥田哲司	常勤監査役	榎本真丈
取締役社長	井川正治	常務取締役	中野史郎	常勤監査役	藤井博文
取締役副社長	鈴木隆昭	常務取締役	久米敦	監査役	深谷紘一
専務取締役	河上清峯	取締役	村瀬昇也	監査役	新美篤志
専務取締役	島谷均	取締役	内山田竹志	監査役	小林正明
専務取締役	井坂雅一				

## 執行役員 (平成24年6月27日現在)

常務執行役員	仲村元靖	執行役員	森豊	執行役員	木村博人
常務執行役員	堀内雄介	執行役員	大村秀一	執行役員	田中明文
常務執行役員	新井東	執行役員	山本勝巳	執行役員	酒井俊文
常務執行役員	宮崎博之	執行役員	島田和典	執行役員	横田邦彦
常務執行役員	貝嶋博幸	執行役員	厚海敏幸	執行役員	岡安高雄
執行役員	高橋伴和	執行役員	牧野一久		
執行役員	上川正樹	執行役員	小西義和		
執行役員	植竹伸二	執行役員	伊井浩		
執行役員	辻義央	執行役員	竹岡伸高		
執行役員	荒木恵司	執行役員	渡邊正幸		

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日  
定時株主総会 6月  
株主確定基準日 (1)定時株主総会・期末配当金3月31日  
(2)中間配当金 9月30日  
その他必要のあるときは、あらかじめ公告して  
基準日を定めます。

公告の方法 当社のホームページに掲載いたします。  
[http://www.jtekt.co.jp/ir/notification\\_h.html](http://www.jtekt.co.jp/ir/notification_h.html)

上場証券取引所 東京、大阪、名古屋

株主名簿管理人および  
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先) 〒183-8701  
東京都府中市鋼町1番10号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-176-417  
(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

## お知らせ

### 住所変更、単元未満株式の買取請求・買増請求、配当金の 受取方法のご指定等のお届出及びご照会について

- 株券電子化前に、証券会社等に口座をお持ちでなく、特別  
口座が開設された株主様  
左記の特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行  
株式会社にお申出ください。
- 証券会社等に口座をお持ちである株主様  
お取引先の証券会社等にお申出ください。

### 未払配当金のお届出及びご照会について

左記の株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社  
にお申出ください。